

建学の精神

本学の教育理念は、人類の築き上げつつある学術文化を研究・教授し、深い教養と総合的判断力を具えた豊かな人間性を養うことによって、平和的かつ創造的な文化の向上と活力ある社会の発展に寄与する人材を育成するにある。この理念に基づき、特に地球的・国際的視野の涵養、創造的・実践的知性の開発、自発的・奉仕的精神の体得を目標として、心身ともに健全な学生の育成を期する。

富士大学 広報

FUJI UNIVERSITY INFORMATION

大学院/経済・経営システム研究科
経済学部/経済学科・経営法学科・経営情報学科
〒025-8501 岩手県花巻市下根子450-3
TEL0198-23-6221・FAX0198-23-5818

1972 (S47) 年、奥州大学当時

開学50周年を迎えて

理事長 青木 繁



昭和40年、東京の学校法人人京王学園が、奥州大学を設置・開学してから、50年が経ちました。この間、開学に携わった諸先生方、教育研究その他の諸活動を通じて本学の発展を担われた教職員の方々、歴代の役員・評議員の方々、卒業生・修了生とそのご家族の方々、地域の方々、

その他様々なご協力を賜った方々など、多くの方々に支えられて、富士大学は、開学50周年を迎えることができました。ここに、改めて、心から感謝申し上げます。

本学は、開学以来、小規模ながら9,000人を超える卒業生・修了生を世に送り出して来ました。これらの卒業生・修了生は、岩手県内、東北各地をはじめ全国各地（海外も含む）で、経済・経営人材として活躍しています。これは、本学の建学の精神及び使命・目的等の中に流れる「教育研究」、「育成」、「貢献」というキーワードに基づき教育事業を展開してきた結果であると思われます。即ち、本学は、「教育研究」を基に、経済・

経営人材を「育成」して、世に送り出し、それらの人材が各地で社会に「貢献」する、また、本学自体も、「教育研究」を通じて社会に「貢献」するという役割を果たしてきたことを意味しています。この中で、ここ数年、雑誌等で「実就職率の高い経済系大学」としてランキングされている実績も、人材「育成」の成果であると言えるでしょう。

この「教育研究」、「育成」、「貢献」の姿勢は、開学50周年を境に変わることはありませんが、これからは、特に、「グローバル化社会・情報化社会」への対応ができる人材の「育成」、地方創生に係る地域人材の「育成」や地域への「貢献」に、更に力を入れていくことが、建学の精神等に基づき、本学が果たしていくべき使命であると考えています。

これからも、富士大学に対するご支援・ご協力をお願い申し上げます。



記念式典・祝賀会

記念式典・記念講演会

日時／平成27年11月28日(土)

場所／花巻市文化会館

◎記念式典 9:30～

◎記念講演会 10:45～

〈講師〉玄田有史氏(東京大学教授)

祝賀会

日時／平成27年11月28日(土) 13:00～

場所／花巻温泉ホテル千秋閣

本学の取り組みの一例を紹介

就職実績2年連続の高い評価

就職情報の発信や相談を担うキャリアセンターとカリキュラムが連動し、全学生の就業体験学習実施など就活環境を整備。平成26年度の学部系統別実就職率で北海道・東北の私立大学1位(サンデー毎日調べ)にランクされるなど着実な成果をあげています。

地域活性化に伴う今後の活動

平成25年、地域連携を組織的に推進し、地域社会の発展に貢献することを目的として富士大学地域連携推進センターを設立。平成27年度には、地域各所との意見・情報交換を進め、学内の地域貢献諸計画との調整を図りつつ、県内他大学とも連携し、「地域の未来」を創生するために、「地(知)の拠点」づくりを推進していきたいと考えております。

希望郷いわて国体への協力

平成28年に開催される「希望郷いわて国体」へ協力するとともに、本学在学生、卒業生、指導者等の各種競技での活躍を祈念いたします。ハンドボール会場として本学スポーツセンターの利用、要請のある競技には学生スタッフを派遣協力いたします。

また、その後に開催される全国障害者スポーツ大会では他大学等とともにサポートボランティアとして110名の学生が参加いたします。

学長就任のごあいさつ

学長

岡田 秀二



富士大学の5つの注目点

皆様こんにちは、そして、はじめまして。岡田秀二と申します。この度、藤原隆男学長のあとを受け、11月1日付で富士大学の第10代学長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い致します。

これまで私の中で富士大学は、次のような点から注目の大学として存在していました。一つ目は、各種スポーツにおいて、東北にある全ての大学を牽引するが如く活躍をし、東北の多くの人に夢と希望を与えてくれているということです。二

つ目は、留学生の受け入れ、国際交流・国際文化交流に多くの実績があり、留学生の日本語スピーチコンテストでは好成績をあげております。三つ目は、学生の就職率の抜群の高さです。経済学部では最も就職率の良い大学として大学関連情報誌の評価も非常に高いものがあります。四つ目は、地域への貢献や連携についてです。多文化化する社会の中で、益々その評価を高めてつある宮沢賢治を生んだ地域の大学として、市や教育委員会と一緒に、高校生対象の童話大賞を設け、そが、制度化された高校教育では捉えられない高校生の優れた感性と豊かな情操を示す格好の場となっていることです。また、

FUJII UNIVERSITY INFORMATION

学長退任のごあいさつ

前学長

藤原 隆男



平成27年10月31日付けで富士大学学長を健康上の理由から退任させて頂くことになりました。平成21年11月1日に学長に就任してから6年間、非常勤講師、専任教員時代を通算すると19年となります。この間、皆様のご支援とご協力を賜り、教育と研究を存分にさせて頂きました。厚く御礼を申し上げます。

富士大学は経済学部の単科大学ですが、多様なニーズを持つ学生が学んでいます。素直な学生が多く、教え甲斐があります。本学の学生は全国に誇れる実績を持っています。実績の第1は人生にとつて最も大切な、就職の勉強に取組んでいることです。女子学生のために、ユニークなキャリア形成プログラムも実施しています。実績率(就職者/卒業者)は、平成26年度、27年度とも北海道・東北の経済学系の大学・学部では東北大学について2位、私立大学ではナンバーワンです。学生諸君の一層のがんばりが楽しみです。

実績の第2はスポーツ競技に強いという伝統です。運動部の競技力は東北ではトップレベルです。学生諸君はこの魅力を存分に満喫してほしい。スポー

ツは体力だけでなく、知力も必要としますから、勉強にしっかりと取り組み、競技力の向上へ繋げてほしいと思います。

本学の教育に対する取り組みに刺激を受け、大学院への進学を希望する学生も増えていきます。本学の大学院(修士)は高度な職業人の養成を目指す教育を充実させており、税理士の資格取得者数は、小規模ながら8年で30名に上ります。

最近、文部科学省は大学の使命の一つに地域貢献を掲げました。本学はこれまで継続して実施してきた地域貢献の実績があります。花巻市民セミナー、北上市民セミナー、図書館司書・司書補講習、さらに「賢治のまちから」全国高校生童話大賞の実施、東日本大震災を契機に活発となった学生のボランティアなどです。

新たに本学は地域の産業、経済、文化の「知」の拠点としての役割を果たすべく、産業界、経済界、文化諸団体との共同研究を進めることにしています。

花巻は街路樹に花木が多く植えられています。本学の入学式に合わせて、花巻文化会館へ向かう道路ではアメリカハナミズキが赤い花を咲かせます。国道4号から富士大学の正門までの桜のトンネルは素晴らしい一言です。私は満開の桜の木を数えながら19年間通勤しました。新渡戸稲造は「桜花(さくらばな)」は日本人の心である」と『武士道』で世界に発信しました。

桜花のトンネルの下を通過皆さんのご多幸を祈念して退任のごあいさつとします。

新任教職員の紹介

- ①最終出身学校
- ②前職
- ③担当(科目・役職)
- ④趣味
- ⑤ひとこと



廖 海濤
りょう かいとう

①東洋大学大学院法学研究科博士後期課程修了
②一
③経営法学概論Ⅰ、経営法学概論Ⅱ、企業法務論、労働管理と法、教養演習
④音楽鑑賞、将棋
⑤「百川学海而至于海(揚子方言)」とは、学問の道が奥深いことを意味します。学問を広げるには、他人の話すことを聞き、あるいは、自分で工夫をめぐらして、読書しなければなりません。ですから、学問をするには、文字の学習が必要ですが、単に文字を読むことだけでは、学問を修得したことにはなりません。皆さんが勉学時間を大切に、ここ富士大学で学問を修めることを期待します。



江村 義行
えむら よしゆき

①慶応義塾大学大学院法学研究科後期博士課程 単位取得退学
②非常勤講師(拓殖大学、横浜国立大学ほか)
③会社法、商法総則・商業法、手形・小切手法経済法、法律と経済、教養演習
④サッカー、考古学、古書調査
⑤平成27年度から商法等の法律科目を担当しています。専門は会社法です。商法は改正の多い法律ですが、同時に時代を映す鏡であり、それが魅力でもあります。将来を担う学生とともに学び、50周年の年を微力ながら支えて行きたいと考えております。



相澤 鈴之助
あいざわ すずのすけ

①一橋大学大学院商学研究科博士後期課程
②一
③経営学概論Ⅰ、経営学概論Ⅱ、市場調査論、教養演習、専門演習
④映画鑑賞、海外ドラマ鑑賞、美味しいもの探し
⑤本年度より経営法学科の助教として着任いたしました。担当科目の経営学概論では、これから初めて経営学を学ぶ学生に対して企業に興味を持ってもらえるよう精一杯努力したいと考えております。ゼミについては、学生が講義で学んだ知識を活かせるような場にしたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。



木村 毅
きむら たけし

①早稲田大学文学部英文学専攻
②岩手県立一関第一高等学校 校長
③地域連携推進センター事務長(兼務) キャリアセンター副センター長
④釣、スキー、旅
⑤4月からキャリアセンターにお世話になり学生の就職支援にあたっております。併せて、本学が進める地域連携推進にも関わっています。開学50周年を迎える富士大学の新たな躍進に向かって少しでも貢献できれば嬉しいと考えています。また、個人的には国際交流に長く携わり、時々海外に旅してリフレッシュしています。

平成27年度入学式・

オリエンテーション・

教養演習旅行

― 社会貢献を誓い、新たな一歩 ―

4月4日、平成27年度入学式が行われ、新入生は将来の目標に向かって新たな一歩を踏み出しました。

藤原隆男学長は、「開学50周年を迎えた本学で皆さんが成長と夢の実現へ健闘されることを祈念しています」と激励しました。

また、新入生を代表して、経営法学科の白井涉さん（岩手・遠野高校出身）が「大学生活を通して深い教養と豊かな人間性を養い、社会に貢献できる人間になるよう努力いたします」と決意を述べました。

入学早々の4月16日・17日には、教養演習の一環として行われている学外オリエンテーション及び教養演習旅行がホテル森の風で実施されま



就職最前線

学生の学業に専念する時間を十分確保する目的で今年度から就職活動時期が「後ろ倒し」となり、3月1日から企業の広報活動が解禁されました。ただ、本学では3月は部活動の合宿や遠征の日々が続き大切な時期であり、4月後半になってやっと学生が就職活動に着手した感が否めません。

就職内定時期については、日本経団連の「採用選考に関する指針」で、10月1日以降となっていました。本学でもかなり早い時期に内定をもらった学生が出るほどの指針は守られていないのが今年の就職戦線です。したがって、指針にこだわらず学生を確保しようと早期に採用活動を開始した企業はかなりの多と見られ、指針通りに採用活動を開始した大手企業の内定が出されると、それまで内定をもらっていた会社に辞退を申し出る学生が多く出たようです。『オワハラ』という言葉の背景には採用の苦しい実態がうかがわれます。

一方、景気が少し上向きで「売り手市場」ということがささやかれたせいか、学生は就活に対する積極性に欠けて



就職活動について

経営法学科4年

庄子 夕稀

（宮城・仙台商業高出身）



私は、10月1日に福島県にある東邦銀行から、内定通知を頂きました。

私は、3月の中旬から就職活動を行い、マイナビやリクナビの合同企業説明会で1日10社以上の企業の説明を聞く

こともありました。同時に、筆記試験対策として、SPIや一般常識を1日2時間以上取り組みました。

面接試験対策としては、日本経済新聞やネット検索で経済や金融情報を仕入れ、面接に備えました。また、受ける企業の株価、市場での順位、経営政策、売り出す商品、その会社のある地域の経済状況、人口、気候等です。この対策により、「この企業であるあなたは、何をして貢献したいのか」、「どのように地域経済に貢献していくのか」ということを聞かれ、しっかりと答

えることが出来ました。そして、在学中に取り組んできた、英語学習がとても役に立ちました。現在TOEICテスト630点を取得しておりますが、筆記試験だけでなく、面接の自己PRの際にも部活動硬式野球部と英語学習の取り組みを話し、好印象をもっていたいただけたと感じました。

就職活動中は、結果が出なくて悩んでいた時期に支えていただいた部活動の指導者の方々、キャリアセンターの皆さん、家族に感謝を申し上げます。一日でも早く「恩返し」ができるように日々努力していきたいと思っています。

富士大学

公式サイトをリニューアル

リニューアル

富士大学公式ウェブサイトをリニューアルしました。レスポンスウェブデザインを導入によりPCサイト、スマートフォンなど異なる画面サイズに合わせて最適な表示を行えるようになりました。まだ制作中・移植中のページがありますが、今後、より一層充実したものにしていければと思います。また、「富士大学広報係」のネーミングでフェイスブックも公開しておりますのでこちらもご覧ください。



ゼミ紹介 相澤ゼミ

相澤ゼミの3年生は、今年度海外研修をされている金子先生

のゼミ生です。彼（彼女）らには1年間の代行としてゼミ指導をしています。

ゼミの内容は、前期と後期で大きく異なります。前期には『イノベーション・マネジメント入門』というテキストを輪読しました。ゼミ生は、指定された範囲を事前に読み、その要点をレジュメにまとめてゼミに参加します。

ゼミでは、各自が準備したレジュメをお互いに参照することになります。これによって、自分のレジュメが他人のものと比べて理解しやすく書かれてい

るか、また、他人の書き方を自分のレジュメに採り入れて次回のレジュメを作成するという、相互学習の場になっています。

後期は、ゼミ生に興味・関心のある企業や製品を選択してもらい、研究テーマを設定し、ゼミで発表をしてもらっています。ここでも重視していることは、他人の研究に対してどういう質問をすれば相手の研究がより良くなるのかという、相互学習の場とするという点です。

これらの取り組みを経験してもらったことにより、彼（彼女）らは「大学で何を学んできたのか」という質問に明確な答えをもつて社会に出ることができるようになっていると



History of Fuji University Badminton Club

— 富士大学バドミントン部の歴史 —

2014年 活動再開

東北学生バドミントン選手権大会 シングルス優勝 ダブルス3位
岩手県種目別バドミントン選手権大会 シングルス優勝 ダブルス優勝
全日本学生バドミントン選手権大会 シングルス出場 2回戦
長崎国体に菊地裕太が出席

2015年

東北学生バドミントン選手権大会 シングルス優勝 ダブルス3位
岩手県種目別バドミントン選手権大会 シングルス優勝 ダブルス優勝
東北学生リーグ(団体戦) 春季(5部)、秋季(4部) 優勝
全日本学生バドミントン選手権大会 シングルス出場 3回戦
ダブルス出場 2回戦



富士大学バドミントン部は、休部状態でしたが、平成26年から活動を再開しました。現在は男子部員5人と少数精鋭のチームですが、来年度には各県の強豪校から多くの入部希望者があり、男女ともに活発な活動ができるように強化を進めているところです。

競技成績では、活動を再開した平成26年度に県学生選手権ダブルス・シングルスともに優勝、東北学生選手権においては初の1年生シングルスチャンピオンとなりました。平成27年度は県学生選手権ダブルス・シングルス2連覇、東北学生選手権はシングルス2連覇、ダブルスは3位入賞し、インカレに出場、勝利を収めています。また今年度から東北学生リーグに参戦し、5部からのスタートでしたが、春と秋の結果により現在では3部の位置まできました。来年度には2部、1部と

また、来年は希望郷いわて国体の開催年ですが、本学の学生が岩手チームのエースとして大活躍できるよう、皆様の応援を背にこれからも邁進していきます!!

Club Profile

クラブ紹介

バドミントン部

■バドミントン部スタッフ紹介



部長
田口 淳一
(たぐち じゅんいち)



監督
伊藤 張二
(いとう ちやうじ)

岩手大学 教育学部卒
日本体育大学 体育学部体育学科卒

昇格していき、東北だけでなく全国に通用するチームに育てていきたいと思っています。

多くの社会人、県トップの高校生や中学生、地域のジュニアチームなど幅広い年代の選手がこの富士大学スポーツセンターに練習参加し、互いに切磋琢磨しています。最大コート数12面という恵まれた練習環境を生かし、岩手県のバドミントンの更なるレベルアップのための起爆剤として富士大学が中心となり活動していきたいです。

また、来年は希望郷いわて国体の開催年ですが、本学の学生が岩手チームのエースとして大活躍できるよう、皆様の応援を背にこれからも邁進していきます!!

祝！ギネス記録達成!!

花巻まつり神輿連合パレードに参加

400年を超える歴史と伝統を持ち、遠方からも多数の参加者・観光客が訪れる「花巻まつり」。本学も神輿パレードに2基の神輿で参加しました。

今年は、数多くの神輿が同時に並ぶギネス世界記録に挑戦するイベントがあり、夕映えの中114基もの神輿を集結させ、見事にギネス記録達成となりました。

沿道に溢れるほどの観客が詰めかけたパレード通りで、この記録達成に参加できたことを嬉しく思います。パレードでは、担ぎ手である学

生たちと観客との「わっしょい!!」のかけ声が力強く響いていました。学生たちは慣れない神輿参加で肩の痛みはあったと思いますが色あせることのない感動と興奮が心に刻まれたことと思います。

本学の神輿パレードは、昭和52(1977)年の校友会の自主参加を含めると今年で38回目となります。始まりは、市民との交流を深め、市民を大学祭に呼ぶことが目的でした。大学行事に定着し、これからは市民と一緒に学生が活躍する場としてこのイベントに取り組んでいきます。



第49回紫陵祭開催

テーマ「一笑懸命」 Do one's best

第49回大学祭「紫陵祭」が10月10日(土)、11日(日)に開催されました。快晴に恵まれた初日は、ステージイベントで郷土芸能である一関市中里の「鶏舞」、北上市相去「鬼剣舞」の披露、菅原修さんの「マジックショー」などがあり、盛り上がりしました。

また、岩手県住みます芸人「アンダーエイジ」さんに司会をしていただき、二人の絶妙な掛け合いで最後のビンゴまで賑やかなイベントになりました。

2日目は、残念ながら時々雨の降る曇り空でしたが、来場者や紫陵祭スタッフの願いが通じたのか「お笑いライブ」が始まる前には雨もあが

りました。

「ドラゴンドラゴン」さん、「ラバーガール」さんによるトークとコントで野外ステージに笑い声がこだましました。来場された方々は、ステージイベントだけでなく、模擬店や展示等でも楽しんでいただけたかと思えます。

秋のオープンキャンパスも同時開催し、富士大学を体験したい高校生の皆さんに来学していただきました。今年の大学祭は準備から天候に左右されましたが、風雨に負けず来場していただいた方々ありがとうございました。また、ご協賛および模擬店等に参加していただいた企業・団体の皆様に感謝申し上げます。



Result

FUJI UNIV. Sports Club

主な大会結果

2015年8月31日現在

※誌面の都合上、8月までの内容を記載しています。

※氏名の後の()内は学年

剣道部

■東北学生剣道選手権大会

5月17日(宮城：東北大学川内体育館)

男子 布施雅也(3) 5位

全日本学生選手権出場決定

■全日本学生剣道選手権大会

6月28日(大阪府立体育会館)

男子 布施雅也(3) 2回戦出場



硬式野球部

■北東北大学野球春季リーグ戦

4月25日～5月24日(岩手：花巻球場他)

大学名	富士大	八学大	青森大	青中大	ノース大	岩手大	勝	負	順位
富士大	◎	○	○	○	○	○	8	2	1
八学大	○	◎	○	○	○	○	7	3	2
青森大	○	○	◎	○	○	○	6	4	3
青中大	○	○	○	◎	○	○	4	7	4
ノース大	○	○	○	○	◎	○	4	7	4
岩手大	○	○	○	○	○	◎	3	9	6

優勝 第63回全日本大学野球選手権大会
出場決定(3年連続10回目)

〈個人賞〉

最優秀選手賞：多和田真三郎(4)

優秀選手賞：濱田祥伍(3)

最優秀防御率：和田悠佑(3)

首位打者：濱田祥伍(3)

最多打点：濱田祥伍(3)

〈ベストナイン〉

投手：多和田真三郎(4)

二塁手：久保皓史(4)

遊撃手：濱田祥伍(3)

外野手：楠研次郎(1)

指名打者：中島知則(4)



■第64回全日本大学野球選手権大会

6月8日～14日(東京：明治神宮球場他)

1回戦 対 東京農業大北海道オホーツク 3-5

ゴルフ部

■関東大学春季Cブロック対抗戦(男子)

5月28～29日(静岡：富士カントリークラブ)

第4位

■岩手県アマチュアゴルフ選手権

5月14～15日(岩手：安比高原GC)

佐々木仁(1) 優勝

■岩手県オープンゴルフトーナメント

8月7日(岩手：南部富士CC)

佐々木仁(1) ベストアマ



サッカー部

[学生チーム：富士大学]

■東北地区大学選手権 兼 総理大臣杯 全日本大学トーナメント東北予選

5月17～24日(花巻スポーツキャンプむら他)

準々決勝 対 八戸学院大学 0-2

■岩手県サッカー選手権 兼 天皇杯全日本 サッカー選手権岩手代表決定戦

4月29日～8月23日(岩手フットボールセンター他)

準々決勝 対 新日鐵住金釜石 5-1

準決勝 対 FC Fuji08 4-1

決勝 対 FCガンジュ岩手 2-3

■第5回インディペンデンスリーグ

東北2015

4月19日～10月25日全18節(富士大学サッカー場他)
8月末まで 9戦4勝2分2敗 勝点14

[社会人チーム：富士クラブ2003]

■岩手県サッカー選手権 兼 天皇杯全日本
サッカー選手権岩手代表決定戦

4月29日～8月23日(岩手フットボールセンター他)
準々決勝 対 八幡平トーレゾール 0－1

■東北社会人サッカーリーグ1部

4月5日～10月11日全18節(富士大学サッカー場他)
8月末まで 13戦5勝17敗 勝点16

■全国社会人サッカー選手権大会
東北予選会

8月8～10日(青森：弘前市運動公園陸技場ほか)
1回戦 対 ブランデュール弘前 0－2

[社会人チーム：F C Fuji08]

■東北社会人サッカーリーグ2部北ブロック

4月5日～11月1日(富士大学サッカー場他)
8月末まで 10戦7勝1敗2分勝点22

■岩手県サッカー選手権 兼 天皇杯
全日本サッカー選手権岩手代表決定戦

4月29日～8月23日(岩手フットボールセンター他)
1回戦 対 岩手銀行 9－0
2回戦 対 盛岡ゼブラ 3－2
準々決勝 対 岩手大学 4－0
準決勝 対 富士大学 1－4

■全国社会人サッカー選手権大会
岩手県予選

3月29日～7月19日(岩手県フットボールセンター他)
1回戦 対 花巻クラブ 1－2

[3チーム混合メンバー]

■東北地区大学体育大会 サッカー競技

6月4日～15日(福島市十六沼公園サッカー場)
2回戦 対 ノースアジア大学 9－2
準々決勝 対 八戸学院大学 3－0
準決勝 対 仙台大学 0－4



自転車部

■岩手日報杯自転車ロードレース大会

5月3日(岩手県紫波町)
佐々木翔一(1) 優 勝

■東日本学生選手権
トラック自転車競技大会

5月9～10日(山梨：境川自転車競技場)
スプリント 三浦元紘(2) 8位
1kmタイムトライアル 澤口馨太(1) 7位

■岩手県体育協会表彰

5月22日
前年度優勝者表彰 澤口馨太(1)

■東北総合体育大会

7月24～26日
スプリント予選 三浦元紘(2) 1位
佐々木真行(1) 4位
ケイリン決勝 三浦元紘(2) 出場
澤口馨太(1) 出場
雨のため2日目中止

■全国都道府県対抗自転車競技大会

8月21～23日(和歌山競輪場)
スプリント 三浦元紘(2) 4位

■全日本大学対抗選手権

8月25～30日(長野：松本美鈴湖自転車競技場)
1kmタイムトライアル 新井田開(2) 出場
澤口馨太(1) 出場
スプリント 三浦元紘(2) 決勝進出
ケイリン 近藤 匡(1) 出場



柔道部

■東北学生柔道優勝大会

5月24日(宮城県武道館)
男子 1回戦 対 東日本国際大学 0－5
敗者復活戦 対 東北福祉大学 5－1
3位決定戦 対 東北学院大学 2－4
大会優秀選手 細谷健太(4)
女子 一部リーグ戦 第3位
大会優秀選手 犬飼瑞稀(1)

■全日本学生女子柔道優勝大会

6月22～23日(東京：日本武道館)
1回戦 対 金沢学院大学 0－4

■全日本ジュニア体重別選手権大会
東北予選会

7月12日(福島：いわき南部アリーナ)
男子 66kg級 成田 俊(1) 優 勝

■東北学生柔道体重別選手権大会

8月29～30日(秋田県立武道館)
男子 66kg級 成田 俊(1) 優 勝
81kg級 松尾 淳(3) 準優勝
90kg級 佐藤拳斗(2) 第3位
上記3名の選手は全日本大会出場決定
女子 48kg級 日下尚美(3) 第3位
78kg超級 松浦里奈(4) 準優勝

準硬式野球部

■東北地区大学1部リーグ春季リーグ戦

順位 大学名 試合数 勝 敗 分 勝率						
1	福島大学	14	11	3	0	.786
2	富士大学	14	10	4	0	.714
3	東北学院大学	14	9	4	1	.692
4	岩手大学	14	8	5	1	.615
5	福島医科大	14	6	8	0	.429
6	青森大学	14	5	9	0	.357
7	仙台大学	14	3	11	0	.214
8	東北大学	14	3	11	0	.214

第2位
清瀬杯第47回全日本選抜大会の出場権を獲得
2年連続9回目

〈敢闘賞〉 鈴木将和(4)
〈ベストナイン〉
捕手：大久保雅基(3)
外野手：照井英人(4)

■東北地区大学体育大会

7月3～5日(山形県天童市他)
1回戦 対 東北生活文化大学 30－1
2回戦 対 岩手大学 5－2
準決勝 対 福島大学 4－3
決 勝 対 仙台大学 2－1 優 勝



女子ソフトボール部

■北海道・東北地区大学ソフトボール選手権大会兼全日本
大学ソフトボール選手権大会 北海道・東北地区予選会

5月16～17日(山形：庄内町八幡スポーツ公園)
準決勝 対 弘前大学 17－0
決 勝 対 東北福祉大学 3－1
優 勝 全日本大学選手権大会出場決定

■東北総合女子ソフトボール選手権大会兼全日本
総合女子ソフトボール選手権大会東北予選会

8月1～2日(宮城：蔵王町総合運動公園)
準決勝 対 スマイル福島 3－1
決 勝 対 東北福祉大学 7－1
優 勝 2年連続8回目
全日本総合女子選手権大会出場決定

■東日本大学ソフトボール選手権大会

8月7～10日(長野：鳩吹公園運動場)
1回戦 対 学習院大学 8－0
2回戦 対 山梨学院大学 3－6

■文部科学大臣杯

全日本大学ソフトボール選手権大会

8月28日～31日(三重：大仏山公園スポーツセンター)
1回戦 対 東海学園大学 0－3



卓球部

■東北学生卓球連盟春季リーグ戦・

東北学生卓球選手権大会

5月15～18日(宮城：塩釜ガス体育館)
男子団体1部リーグ 第5位
男子ダブルス 近藤祐哉(4)・石井大生(2)組
第2位 インカレ出場決定



■東北地区大学総合体育大会

7月4日(秋田県立体育館)
男子団体 第3位

■東北学生卓球連盟秋季リーグ戦

8月25～27日(岩手：花巻総合体育館)
男子団体1部リーグ 第4位

テニス部

■東北学生テニス春季トーナメント

4月29日～5月6日(宮城：泉総合運動場他)
男子シングルス 今野良紀(4) ベスト8
ダブルス 今野良紀(4)・阿保(青森大)組
※ベスト4
田村融佑(1)・児玉(学院大)組
ベスト8
女子シングルス 石井小夏(4) ベスト8
福井 愛(3) ベスト8
ダブルス 高内 麗(1)・柴崎(福祉大)組
※ベスト4
石井小夏(4)・福井 愛(3)組
ベスト4
※は全日本学生選手権大会予選出場決定

■ヨネックスカップ東北トーナメント

5月16日～18日(宮城：泉パークタウンテニスクラブ)
男子シングルス 今野良紀(4) ベスト4
ダブルス 今野良紀(4)・田村融佑(1)組
準優勝
女子シングルス 石井小夏(4) ベスト4

■東北都市対抗テニス大会

5月23日～24日(福島：羽鳥湖高原レジーナの森)
出場者 今野良紀・石井小夏・田村融佑・高内 麗
花巻市 6位

■東北学生テニス夏季トーナメント

8月24日～31日(宮城：泉総合運動場他)
男子シングルス 今野良紀(4) 準優勝
ダブルス 今野良紀(4)・田村融佑(1)組
準優勝
女子ダブルス 石井小夏(4)・高内 麗(1)組
※優 勝
福井 愛(3)・弘田(弘前大)組
準優勝
※は全日本学生室内テニス選手権大会出場決定

バスケットボール部

■県下一般男女バスケットボール
選手権大会

5月15～17日(岩手県営体育館)
男子 準決勝 対 岩手大学 76－80 3位
女子 準決勝 対 岩手教員 91－55
決 勝 対 岩手大学 65－63
優 勝 10年連続12回目

■北奥羽地区大学

春季バスケットボール大会

5月23～24日(青森：弘前大学)
男子 準決勝 対 八戸学院大学 89－38
決 勝 対 岩手大学 54－65
準優勝

〈敢闘賞〉 呉 宗均(3)
〈優秀選手賞〉 高山広夢(4)
女子 準決勝 対 岩手大学 98－70
決 勝 対 弘前大学 74－54
優 勝 14年連続14回目
〈最優秀選手賞〉 遠藤鮎香(4)
〈優秀選手賞〉 齋藤ひかり(3)、斎藤智美(1)
〈新人賞〉 佐々木彩(1)

■東北地区大学体育大会
バスケットボール大会

6月26～28日(青森：弘前大学)
男子 準決勝 対 仙台大学 46－53 第3位
女子 3回戦 対 福島大学 55－59 ベスト8

バドミントン部

■岩手県学生バドミントン選手権大会

5月2～3日(岩手：盛岡大学体育館)
男子シングルス 菊地裕太(2) 優 勝
ダブルス 菊地裕太(2)・菊池 航(2)組
優 勝

■東北学生バドミントン選手権大会

5月27日～31日(山形県体育館)
男子シングルス 菊地裕太(2) 優 勝
シングルスでインカレに出場決定(10月)
ダブルス 菊地裕太(2)・菊池 航(2)組
3位

■東北バドミントン選手権大会

8月20日～23日(北上総合体育館)
男子ダブルス
菊地裕太(2)・石川寛貴(仙建工業)組 3位

■全日本学生ミックスダブルス大会

8月15日～16日(神奈川：日本体育大学米本記念体育館)
混合ダブルス 菊地裕太(2)・秋庭みのり
(東日本国際大)組 出場



バレーボール部

■東北バレーボール大学春季リーグ

4月25～5月17日(岩手県立大体育館他)
男子 2部北リーグ3位

ハンドボール部

■東北学生ハンドボール春季リーグ

5月13～17日(花巻総合体育館)
男子 5戦4勝 1部リーグ優勝
〈ベストセブン〉
米須雄也(3) 中花 仁(3) 遠藤拓也(2)
女子 3戦3勝 Aリーグ 優勝
〈得点王〉 朴 在銀(3) 23
〈ベストセブン〉
伊藤優希(4) 佐藤明日香(4) 高橋亜由美(4)
男女とも東日本学生選手権大会出場決定

■東日本学生ハンドボール選手権大会

8月11～13日(石川：いしかわ総合スポーツセンター)
男子 1戦目 対 富山大学 34－26
2戦目 対 立教大学 29－34
3戦目 対 北海道大学 25－23
2勝1敗 B組2位
女子 1戦目 対 富山大学 49－19
2戦目 対 札幌国際大学 44－9
3戦目 対 国際武道大学 30－15
3勝 a組優勝
女子 全日本学生選手権大会出場決定
(10年連続10回目)
〈優秀選手賞〉 佐藤明日香(4)



陸上競技部

■東北学生陸上競技対校選手権大会

5月15～17日(宮城県総合運動公園)
男子 800m 菊池雅輝(4) 第2位
石田将之(2) 第7位
1,500m 古館 優(4) 第4位
菊池雅輝(4) 第8位
10,000mW 金 東泳(3) 第4位
走幅跳 勝田泰輔(4) 第8位
10種競技 千田祥平(4) 第7位

■岩手県陸上競技選手権大会

6月26～28日(岩手県運動公園陸上競技場)
男子 1,500m 古館 優(4) 優 勝
5,000m 古館 優(4) 第3位
4x400mR 橋脇僚太(4)
吉田 豪(2)
勝田泰輔(4)
田中智大(2) 第3位

	AO入試・社会人入試	推薦入試	特待生入試	一般入試	センター入試	編入学・転入学入試
	Ⅲ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
出願期間	自己PRカード提出期間 9/28(月)～11/27(金) 願書等提出期間 11/24(火)～12/11(金) 消印有効	指定校推薦 スポーツ推薦 公募推薦 11/24(火)～ 12/11(金) 消印有効	11/24(火)～ 12/11(金) 消印有効	2/8(月)～ 2/26(金) 消印有効	1/4(月)～ 2/26(金) 消印有効	1/4(月)～ 2/26(金) 消印有効
試験会場	本学・沖縄	本学	本学	本学・仙台・東京	—	本学
試験日	12/18(金)	12/18(金)	12/18(金)	3/10(木)	2/12(金)	3/10(火)
					大学センター試験 平成28年1/16(土)・1/17(日)	3/4(金)

平成28年度 特待生試験

◆会計特待生入学試験(専願制)

書類審査及び面接により、授業料を最大全額免除。

◆学力優秀者特待生試験(併願可)

試験・書類審査及び面接等により、授業料を最大全額免除。

◆資格取得者特待生試験(専願制)

資格取得及び小論文、面接により、入学金や授業料の一部を免除。

■出願資格

1. 高等学校(中等教育学校含む)を卒業した者及び平成28年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成28年3月卒業見込みの者。

3. 学校教育法施行規則第150条の規程により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成28年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

◆会計特待生入学試験(専願制)

会計特待生入学試験を受験する者は、上記出願資格1～3のいずれかに加え、以下の要件を全て満たすこと。

4. 日本商工会議所主催の簿記検定2級の特待生試験に合格している者。
5. 高等学校卒業までに商業に関する科目を6単位以上習得見込みの者。
6. 受験時直前までの高校での評定平均値が4.0以上の者。
7. 本学に入学し、公的会計資格取得を目指し、勉学に励む意欲がある者。
8. 経済的支援を要する者。
9. 出身学校長の推薦を受けた者。

◆学力優秀者特待生試験(併願制)

学力優秀者特待生試験を受験する者は、上記出願資格1～3のいずれかに加え、以下の要件を全て満たすこと。

4. 出身学校長の推薦を受けた者。
5. 学習成績優秀者が概ねAの者。

◆資格取得者特待生試験(専願制)

資格取得者特待生試験を受験する者は、上記出願資格1～3のいずれかに加え、以下の要件を全て満たすこと。

4. 出身学校長の推薦を受けた者。
5. 学業に関連した各種資格を高等学校在学中に取得した者。

■募集人員

◆会計特待生入学試験：経済学科3名、経営法学科5名

◆学力優秀者特待生試験：経済学科12名、経営法学科4名

◆資格取得者特待生試験

■選考日程(会計特待生入学試験は下記の1期のみ)

募集	出願期間	試験日	合格発表	手続締切日
Ⅰ期	11/24(火)～12/11(金) 消印有効	12/8(金)	12/25(金)	1/8(金) 消印有効
Ⅱ期	2/8(月)～2/26(金) 消印有効	3/10(火)	3/17(火)	3/29(火) 必着

■出願書類

会計特待生は※1を、資格取得特待生は※2を加えること。

(1)入学願書 (2)出身学校長推薦書 (3)調査書

※1 日商簿記検定2級合格証(コピー)

※2 取得資格合格証(コピー)

東日本大震災被災者支援試験も引き続き実施しています。

詳細は入試係までお問い合わせ下さい。

TEL 0198-23-7974 fujuniv.n@gmail.com



<多和田 真三郎選手 プロフィール>

生年月日：1993(平成5)年4月13日

出身：沖縄県生まれ

出身高校：中部商業高校(沖縄県)

身長・体重：182cm・82kg

ポジション：投手 投打：右投右打

リーグ通算：32勝8敗 最速：152km

リーグ通算奪三振数：338個

リーグ無失点記録：56回連続無失点

リーグ受賞：MVP5回(12秋13春14春秋15春)、ベストナイン4回(13春14春秋15春)

大会成績：大学選手権 ベスト8(2013)、明治神宮 ベスト4(2012)

※2012明治神宮大会でノーヒットノーランを達成。

特徴：重心の低いフォームからストレートを中心とした投球で

緩急も上手く使うことができる。変化球は、カーブ、スライダー、

フォーク。



10月22日、本学硬式野球部の多和田真三郎投手(4年)が経営法学科)がプロ野球ドラフト会議において、埼玉西武ライオンズから1位指名を受けました。

記者会見で多和田選手は、「指名されるまでは不安でしたが、1位で指名をいただけたので、とても嬉しい。西武は2人の先輩が入団していてとても心強い。応援してもらえ投手になりたい。」と決意を語りました。

豊田圭史監督は、「多和田投手は1年時からプロになろうと努力し、それが実ったのだと思う。入団が目標ではなく、これから大切なのでひとつひとつやっていってもらいたい」と述べました。

多和田真三郎投手
埼玉西武ライオンズへ

また、11月11日の仮契約会見では、背番号「18」に決まったことが伝えられ、多和田投手への球団の大きな期待を感じました。

私は、保健体育科の教員として千葉県にある市原市立南中学校に勤務しています。

在学時はサッカー部の主将として様々なことを学び、厳しく指導していただいた監督、コーチをはじめ、職員の方々、チームメイトに感謝をしています。サッカーを続けることもなかつたでしょう。本当にサッカーを通じて出会えた仲間や経験は宝物です。

卒業後は2年間、ハードディスクを製作する機械整備の仕事に就きながら社会人チームでサッカーを続けました。しかし、夢だった体育の教員として、「今まで経験をしてきたことを生徒に伝えたい」、「サッカーの指導に携わりたい」という思いから退職し、科目等履修生として母校の富士大学に戻り中高の保健体育の教員免許を取得しました。あまり勉強には縁がなかった私ですが、自分の進む道を決め、がむしゃらに勉強をしました。苦しいことや嫌なことから逃げないという気持ちもサッカーを通じて学んだ財産です。

中学校は毎日忙しく、保

健体育の授業だけではなく、学級経営、委員会指導、部活動指導など仕事は多岐にわたります。中学生という時期は思春期の真っただ中で、接し方が難しく悩むこともありますが、日々成長する生徒の姿を見ることができ、充実した日々を送っています。

諦めなければ夢や目標は必ず叶います。4年間という時間を大切にしてください。部活動だけではなく、将来を見据えて勉強にも取り組んでみてください。いつか必ず役に立つ時がくるはずです。富士大生の活躍を心から応援しています。頑張ってください。

鈴木 優康さん
Masayasu Suzuki
(平成20年 経済学部経済情報学科 卒)
●出身地：千葉県千葉市
●現在の職業：中学校保健体育科教諭

鈴木 優康さん

Masayasu Suzuki

(平成20年 経済学部経済情報学科 卒)

●出身地：千葉県千葉市

●現在の職業：中学校保健体育科教諭



OB Message